



古文書寺子屋教室生のみなさんにおすすめ



ブックリスト

石川町立図書館

基礎からの古文書 初級コース

『知識ゼロからの古文書を読む』

古賀弘幸/著 幻冬舎 210/コ

江戸時代から大正時代まで、あるいは現在でも残る、変体仮名やくずし字を素材にして、「古文書」に本格的にアプローチするための読み解き方を解説。

『くずし字辞典を引いて 古文書を読もう』

油井宏子/著 東京堂出版 210/ア

くずし字辞典を持っている人にも持っていない人にも、“くずし字や古文書の勉強の仕方や面白さ”を伝えてくれる一冊です。

『古文書を楽しく読む!よくわかる 「くずし字」見分け方のポイント』

山本明/著 齋藤均/監修
メイツユニバーサルコンテンツ 210/コ

江戸を中心に古文書の解説のポイントを写真や図を交えた解説で紹介しています。

深める古文書 中級コース

『演習 古文書選 古代・中世編』

『演習 古文書選 近世編』

もおすすめてす!

『古文書への招待』

日本古文書学会/編 勉誠出版 210/コ

カラー図版をふんだんに配し、全点に翻刻・現代語訳・詳細な解説でわかりやすい一冊です。

『近世史を学ぶための古文書 「候文」入門』

佐藤孝之/監修 佐藤孝之・宮原一郎・天野清文/著
天野出版工房 210/キ

古文書に登場する主な用字・用語を文法によって分類し、基本的な文例を豊富に収め、読み方と現代語訳を加えています。

館内閲覧のみですが、

『くずし字解説辞典』

『古文書大字典』

『古文書字叢』 があります。

ご利用の方は、
カウンターにお声がけください。

番外編 古文書で知る

古文書を通して、新たな発見や世界を知れる本を紹介します。

『古文書の科学 料紙を複眼的に分析する』

渋谷綾子・天野真志/編著 文学通信 210/コ

古文書研究に自然科学を結びつける入門として、基礎的な情報を紹介していく「古文書の科学」のガイドブック。古文書に残された痕跡から、肉眼では見えない部分にアプローチする方法を紹介しています。

『古文書がつなぐ人と地域 これからの歴史資料保全活動』

荒武賢一朗・高橋陽一/編
東北大学出版会 014/コ

東北地方における歴史資料保全活動の足跡を追いながら「保存から活用へ」というテーマで、その方法を追う一冊。

『古文書が語る東北の江戸時代』

荒武賢一・野本禎司・藤方博之/編
吉川弘文館 212/コ

武士と村落をテーマに江戸時代と東北の地域史を読み解く古文書講座の本。自然災害など環境との関係を軸に、村落社会の人々の実態も探れます。



図書館利用案内

図書館の本を借りるには「図書館利用者カード」が必要です。カードを作成する場合は、住所等が確認できる証明書をお持ちください。

●貸出

「図書館利用者カード」と借りたい本をカウンターにお持ちください。
1人10冊(うち雑誌は2冊まで) 2週間以内

●返却

開館時間内はカウンターにお持ちください。
時間外や休館日はモトガッコ出入り口近くの返却ボックスをご利用ください。
※図書館の本以外は入れないでください。

●開館時間

月・木・金・土・日・祝日 10:00~18:00
水 10:00~19:00

●休館日

毎週火曜日(祝日の場合は開館)
年末年始(12月28日~1月3日)
蔵書点検(9月第1月曜~金曜)
館内整理日(1・5・6・9・11月の最終金曜)



石川町立図書館

〒963-785 石川町字関根 165

文教福祉複合施設(モトガッコ内)

☎26-9136